

事業報告書

事業期間
(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

本部
母子父子福祉センター
ゆたか保育園
わかば保育園
売店

令和5年度 社会福祉法人豊中市母子寡婦福祉会 事業報告書

【本 部】

1. 事業報告

令和5年度は、令和4年度に引続き仮移転先の地域共生センター西館での事務・事業となったが、令和6年2月の地域共生センター東館の完成に伴い3月2日に西館から東館1階の新母子父子福祉センターに引越し、事務・事業を開始した。

(1) 会議

- ① 運営会議（定例） 年間4回開催 R5. 7. 14/R5. 11. 8/R6. 1. 17/
R6. 3. 13
- ② 理事会・評議員会・監査 評議員会：R5. 6. 26/R5. 7. 26/R6. 3. 25（3回）
理 事 会：R5. 6. 8/R5. 6. 26/R5. 6. 28/R5. 8. 7
R6. 3. 7（5回）
監 査：R5. 5. 12/R5. 5. 26（2回）

(2) 生活支援事業

- ・ ひとり親家庭等日常生活支援事業（豊中市からの委託事業）

(3) 広報活動事業

- ① パンフレット配布等 随時
- ② 事業案内発行 随時
- ③ 「大阪ぼしれん」配布 年4回（5月・8月・11月・1月）
- ④ ホームページの更新 随時

(4) 母子及び寡婦福祉法第25条に係る売店事業・飲料水自動販売機事業

- ① 市立豊中病院内売店事業 「ローソン市立豊中病院店」の経営
- ② 飲料水自動販売機事業 市内7箇所（8台）

※上記で得た収入は、交流事業費等に充当した。

(5) 会員自主事業

- ① 趣味の講座 ペン習字（毎月第1・第3金曜日）年間参加人数 191名
編み物（毎月第1・第3火曜日）年間参加人数 74名

- ② ハイキング同好会は年3回、母子部サークルは年1回実施した。カラオケ同好会は開催を見合わせた。

(6) 会員の交流活動

交流会

【寡婦】

	事業名	事業内容
(1)	お母さんバス旅行	・ヤマサ蒲鉾工場の見学、西村屋白鷺館での昼食を楽しんだ後、姫路城好古園を散策し参加者同士の親睦を深めた。 参加者（24名）5/21（水）
(2)	健康体操	・講師を迎え、ボールや青竹踏みを使用し座った状態でできるストレッチなど、音楽に合わせて体操を楽しんだ。 参加者（13名）7/14（水）
(3)	ランチ・ハイキング	・かに道楽梅田店にてランチを堪能した後、曾根崎お初天神に立寄り、淀屋橋まで散策しながら参加者同士の交流を図った。 参加者（31名）9/21（木）
(4)	クラフト	・レースペーパーと小さな紙コップで土台を作り、モールなどの装飾をして個性的なクリスマスツリー作りを楽しんだ。 参加者（13名）11/8（水）
(5)	新年お祝い会	・年末年始の出来事など寡婦さん同士でおしゃべりをし、新しい年を迎え、よろこびを分かち合った。 参加者（13名）1/17（水）
(6)	春の茶話会	・新センターのお披露目で施設見学をし、完成をお赤飯でお祝いし交流を図った。 参加者（15名）3/13（水）

【文化芸術センター・日本センチュリー招待の音楽と観劇】

	公演名	期日	参加者数
(1)	パリ管弦楽団ブラスクインテット	6/29（木）	25名
(2)	神尾真由子ヴァイオリンリサイタル	7/30（日）	25名
(3)	針山愛美プロデュース公演	10/14（土）	30名
(4)	東京混声合唱団大阪定期公演会 No. 28	12/2（土）	14名

(5)	第3回豊中市民第九演奏会	12/24 (日)	26名
(6)	こどもアートの日 2024	3/23 (土)	17名
(7)	豊中名曲 Vol. 26 新世界の生活	6/17 (土)	18名
(8)	豊中名曲 Vol. 27 変心	9/16 (土)	17名
(9)	豊中名曲 Vol. 28 ゆるやかな片鱗	12/9 (土)	21名
(10)	豊中名曲 Vol. 29 待ち望んだ突然変異	3/30 (土)	18名

(7) 相談事業

- ・ 子育て・就労・生活等に悩んでいる母子家庭及び寡婦並びに父子家庭の方へのサポートをした。(離婚相相談にも対応)

(8) その他

- ・ 豊中市から委託を受けて、「豊中市養育費確保のための弁護士費用補助金事業」の補助金案内、受付等の事務事業を行った。

2. 大阪府母子寡婦福祉連合会事業

- ◇ 「大阪府母子寡婦福祉大会 2/12 (月・祝)」
- 「大阪府母子家庭母の集い 7/22 (土)」
- 「ひとり親家庭と子の交流事業」などに参加
- ◇ 皓養社奨学金 6/10 (土) 16名授与される。年額：6万円

豊中市立母子父子福祉センター事業報告書

令和5年4月1日～令和6年3月31日

事業名		事業内容
就労支援講座	介護職員初任者研修	5/14～8/20（日）15回 定員 9人 受講者 7人 受講者合計105人 修了試験受講者数 9人 資格修了証認定者数 9人
	事務職をめざすための日商簿記3級検定対策講座	9/3～11/19（日）23回 定員 9人 受講者 4人 受講者合計128人 検定試験申込者数 6人 受験者数 6人 合格者数 2人
	ビジネスパソコン基礎講座	10/5～12/7（木）9回 定員8人 受講者9人 受講者合計73人 ワープロ検定試験申込者 5人 受験者数 5人 合格者数 4人 表計算検定試験申込者 4人 受験者数 4人 合格者数 3人
	医科医療事務3級検定講座	1/7～3/10（日）19回 定員9人 受講者 8人 受講者合計 142人 検定試験申込者 8人 受験者数 7人 合格者数 5人
学習支援講座	ひとり親家庭学習支援教室	4/8～3/30 毎週（土）【4月第1土曜日・休館日・祝日除く】 年間総授業数54回（通常48回 夏季3回冬季4回） 年間総出席者数 中学生392人 高校生179人 合計571人 ※夏季講習 8/21(月)・8/22(火)・8/23(水) 計3回 出席者数 中学生14人 高校生4人 合計18人 ※冬季講習 12/25(月)・12/26(火)・12/27(水) 計3回 出席者数 中学生19人 高校生6人 合計25人 昨年に引き続き、建て替えに伴い地域共生センター西館の2部屋での実施となった。基礎的な問題だけでなく発展的な問題にチャレンジしたり、資格取得に挑戦する生徒もいた。大学入試やその先の進路についてしっかり考え、目標を持ち勉強に取り組む姿勢が見られた。テスト結果を見直し、苦手科目の克服に向けた効率的な学習方法の指導や、生徒の目標や夢への視点を広げるサポートをした。休み時間などは学校生活や部活のこと、家族友人と遊ぶ予定など講師と楽しくコミュニケーションを図った。クリスマス会・お別れ会に代えて図書カードをコロナ禍で頑張っている生徒に配布した。
生活支援セミナー	奨学金制度説明会	6/25（日）定員15人 参加者15人 （後日資料のみ配布者2人） 内容：日本学生支援機構や大阪府育英会、母子寡婦福祉資金、豊中市奨学金、国の教育ローン、社会福祉協議会の教育資金貸付制度についての説明、質疑応答 講師：豊中市進路選択支援事業 相談員 （社福）豊中市社会福祉協議会貸付相談員 豊中市こども未来部 子育て給付課 貸付担当者
相談	平日 （10：00～16：00）	年間相談件数 面接81件（内男性3件） 電話169件（内男性15件） 合計250件
	弁護士相談	年間相談件数 夜間36件 土曜日37件 合計73件
	専門相談	年間相談件数 計30件

事業名		事業内容
レクリエーション	母と子・父と子のバスツアー	10/29（日） 定員60人 行き先：京都東映太秦映画村 参加者：親22人・高校生1人・中学生3人・小学生24人・幼児2人 合計52人参加 太秦映画村はパーク全体が時代劇のセットのようで江戸時代にタイムスリップしたかような感覚になる施設。忍者屋敷や歴代戦隊ヒーローの展示、人気アニメのモニュメントなど映画やアニメの世界を体感し楽しむことができた。昼食はパーク内レストランで一堂に会し、お隣の親子と会話をする姿が見られた。昨年に引き続きお揃いの青いバンダナを身に着けたことで参加者同士が声を掛け合う場面もあり、親近感や一体感が生まれ、ひとり親家庭同士の交流を図ることができ、充実した一日を過ごすことができた。当日体調不良での欠席者が多かったが、応募人数は定員を大きく上回り、バスツアーの人気の高さを実感した。
	夏休み食育講座	7/30（日）定員40人 参加者：親6人 子ども6人 合計12人 内容：日本ハムさんによる「食と健康についてのお話」と飾り切り実演実習を行った。健康に楽しく、環境にやさしく、食べ残しをしないこと、感謝の気持ちをもって楽しく食べることなどわかりやすいお話であった。親子で会話をしながら可愛くウインナーの飾り切りを楽しみ、認定書もらい参加者全員で記念写真を撮った。
	親子で楽しいアフタヌーンクリスマス会	12/10（日）定員45人 親18人・こども27人 合計45人参加 今年のクリスマス会は、千里丘マジッククラブによる本格的なマジックショーでスタートした。子どもも大人も驚く不思議な世界の連続で楽しいトークも魅力であった。子ども参加型の演目もあり、成功すると歓声が起こり大きな拍手で会場が盛りあがった。工作は、トレーシングペーパーとセロファン紙を使ったランタンを作成後、会場の電気を消すと、ゆらゆら揺れるランタンの光がとても幻想的で綺麗であった。ビンゴゲームで楽しんだ後は、サンタクロースがトナカイとともに登場。一緒に写真を撮ったりプレゼントをもらったり喜びいっぱいの笑顔があふれた。ひとり親家庭同士の交流を図る楽しい時間となった。
研修	母子相談員研修	相談員2人 年5回受講
	人権研修	常勤職員1人 年1回受講
安全管理	消防訓練講習会	消防訓練年2回実施 非常時通報装置使用方法の講習会年1回実施

※

1、参加者、利用者の状況（新型コロナウイルス感染症、仮移転先地域共生センター会議室での実施による影

- ①、就労支援講座 4つの講座とも例年の定員のほぼ半数の参加者で実施した。
- ②、学習支援教室 定員を減らし、人との距離に余裕をもたせ2部屋で実施した。
- ③、レクリエーション バスツアー、夏休み食育講座、クリスマス会は募集人数を減らし、人との距離に余裕をもたせた形で実施した。

2、指定管理者に求められるサービス水準

	確保すべきサービス水準	5年度実績
①、事業利用者延人数	1,000人	1,143人
②、相談件数	150人	353人

ゆたか保育園 事業報告書

1. 保育の理念と方針

当園の『保育の内容に関する全体的な計画』にのっとり、

子どもたちの美しい心を育む

健やかなからだを育む

豊かな夢を育てる

を保育理念とし

保護者に安心、信頼していただける園運営を目指す為、保育の中で工夫や一人ひとりの子どもの特性を生かし、それを伸ばせるような保育を職員会議やミーティングにおいて職員全員で考え、実践していくようにした。

保護者に安心していただけるような支援に努め、外国籍の方、育児困難を抱える方など保護者の立場に立ち個別に親切、丁寧に関わり全ての家庭が、安心してあえる関係を築いていった。家庭での食生活、生活習慣が子どもたちの心と体をつくり、また保育園生活においても保育・給食・保健が連携し合い、食べること、作ること、体を守ること、自分を大切にすること、命のつながりなど、ゆたか保育園ではそれらのことを保育方針、保育目標として保育を充実させるよう努力し、保護者との信頼関係を築いていった。

2. クラス別保育方針

0歳児クラス : 3名でスタート。6月から1歳児の月齢の低い2名が同じ保育室

(8か月から) で過ごすこととなる。月齢や発達に合わせた保育を心掛けながら日々の積み重ねを大切にしたい。8月に1名、10月に2名増え、6名になる。6月から一緒に過ごしていた1歳児は1歳児クラスでの保育になった。

6名全児が安心して園生活が送れるよう育児担当保育を基本におき、応答的な関わりや発達に合わせた丁寧な保育を行うことで、愛着関係を深めることができた。

生活面のスキルも身につけ、遊び(室内・テラス・階段・くものうえ広場・廊下など)の中で探求心や集中力、自発性の芽生えも見受けられた。

1歳児クラス : 10月までは月齢の低い2名が0歳児クラスで過ごしていた為1歳児の保育室は10名で過ごした。

4月当初はフリー保育士も入り、新入園児・継続児ともに安心して生活できるよう配慮した。

10月からは1歳児12名と一緒に過ごすこととなり、担任も3名となった。1年を通して日課やグループを見直し、子どもの主体性を育てる保育を行った。

自分でできることが増え、困った時は自分なりの表現で伝えようとする姿も増えた。動の遊びを好む子どもが多く、ホールを広げて体操をしたり、巧技台やボール、バランスストーンなどを使って十分に体を動かすことを楽しんだ。

2歳児クラス：子どもの主体性を認め、育てながら、個々に必要な場面に応じた配慮や援助を行った。

「自分でできる」「やってみたい」「みててね」が増えるとともに、自我がぶつかり合うことも増えたが、相手の気持ちに気づけるよう見守りや仲介を積み重ねた。散歩やリトミックを通して幼児クラスとの交流も深め、次年度への期待につなげることができた。

3歳児クラス：見通しを持ち自発的に活動できるように、朝の会やおかえりの会で1週間カレンダーを年間を通して使用した。

生活や遊びの中にルールがあることや、ルールを守ることで楽しく心地よく過ごせることを繰り返し伝えた。

個々の遊びを楽しむ姿から少人数で同じ遊びを楽しむ姿に変わり、自己主張しあう姿も増えた。

運動会や発表会の経験により、あきらめずにやってみようとする気持ちや友だちと協力する楽しさを知ることができた。

4歳児クラス：身の回りのことを自分で丁寧にできるようになり、それを認められることで何事にも自信を持って取り組む姿が増えた。

一斉に話を聞く場面でも集中できるようになり、理解する力も育っている。

自己主張が激しくぶつかり合うことも多いが、自分たちで解決しようとする姿も少しずつ出てきた。

運動会、発表会は練習から大いに楽しみながら取り組んでいた。

5歳児クラス：年長児という意識が芽生え、縦割り活動では年下児に優しく関わったり困りごとに気づいて声をかける姿が増えた。

保育をすすめる上でテーマをひとつ決め、デイキャンプや発表会、卒園式につなげることでクラスの一体感がうまれた。

ひとつひとつの活動や行事をやり遂げることが大きな自信となり、自然と友だちを思いやったり協力するなどの育ちも見受けられた。

当番活動や菜園活動から食への興味も広がった。

3. クラス編成

児童定員 79名

令和5年4月1日 児童数(弾力化) 79名

年齢児	5歳児	4歳児	3歳児	2歳児	1歳児	0歳児	合計
クラス名	ゆり組	ばら組	ひまわり組	こすもす組	すみれ組	さくら組	
認可定員	17名	17名	17名	12名	10名	6名	79名
弾力化(実数)	17名	20名	17名	12名	10名	3名	79名
内障がい児	1名	1名	0名	0名	0名	0名	2名

令和6年3月31日 児童数(弾力化) 84名

年齢児	5歳児	4歳児	3歳児	2歳児	1歳児	0歳児	合計
クラス名	ゆり組	ばら組	ひまわり組	こすもす組	すみれ組	さくら組	
認可定員	17名	17名	17名	12名	10名	6名	79名
弾力化(実数)	17名	20名	17名	12名	12名	6名	84名
内障がい児	1名	1名	0名	0名	0名	0名	2名

4. 職員配置 (R6年3月)

園長(1) 主任保育士(1) 保育士(12) 派遣保育士(2) 看護師(1)

非常勤保育士(3) 朝・夕・土曜日パート保育士(3) シルバー用務(2)

シルバー見守り(1)・・・26名 育休中保育士(2)

嘱託医[内科・歯科・眼科・耳鼻科](4) 委託調理師・調理員(3) 委託栄養士(1)

シ

5. 保護者への支援

- ・子どもの発達について不安を抱えている保護者には、定例以外にも個人懇談を行い家庭と保育園との連携を図っていった。
- ・豊中市こども安心課や児童相談所等からの見守り対象者などについてケガなどが見受けられた時は、保護者の普段のしんどさを認めながらも、状況を聞きとり安全に配慮するように伝えてきた。

6. 地域交流事業

- ・毎週月・木の9時50分からラジオ体操を桜塚公園で行い地域の方々との交流を深めた。
- ・ゆたか保育園・保護者会・自治会の協賛で桜塚公園を借りて「ゆたかまつり」を行い、ゲームや手品、マチカネくんと体操・ゆり組による和太鼓演奏等を楽しんだ。

- ・ふれあいカーニバルでは、地域の未就学児や近隣の小規模保育園の園児、高齢者の方々にも参加してもらった。
- ・おたのしみ会にも地域の未就学児が参加、マジックショー等を楽しんだ。
- ・1階テラス園庭開放・保育園であそぼう・2階会議室でのベビーマッサージなどで地域の方々との交流を深め、また地域の未就園児のリピーターも増えてきた。
- ・連携施設である豊中かなでの保育園と2歳児（こすもす組）と交流を行った。

(年4回)

7. 職員育成と研修計画

豊中市こども財団の研修に積極的に参加した。

キャリアアップ研修は、1名が受講し担当分野の知識を高めることができた。

スマイルサポーター養成研修を1名が受講し、今後保護者支援や保育以外の悩みを抱えた方の支援をする上での学びとなった。また、うつぶせ寝の危険性など再認識するために、オンライン研修を全職員が受講した。

豊中市の「環境ガイドライン」を活用し職員全体でチェックすることにより、各クラスの環境をより良いものにすることができた。

「保育のための人権セルフチェック」を活用し子どもに対する言葉がけや関わり方を再度見直し職員全体で話し合った。

わかば保育園との合同研修会「ほめる・認める」を行い普段の自分を見つめなおす機会となった。

8. 運営管理

- ・運営委員会 7/6 令和4年度事業報告・収支決算報告

3/28 令和6年度事業計画・収支予算

- ・施設会議 月1回 定例会議 各施設の現状や課題を話し合った。
- ・苦情解決委員 3/28 保護者からの意見について助言をいただいた。
- ・職員会議 月1回 18:00～ 職員間の共通認識を深めた。
- ・障がい児担当者会議・乳児会議・幼児会議 月1回

保育内容や行事について話し合いそれぞれの課題共有とし保育を行うことができた。

- ・保健会議 月1回

保健、衛生に関することを看護師中心に話し合い、知識を高めていった。

- ・昼ミーティング 毎日その日の伝達事項の確認を行った。
- ・アレルギーミーティング 毎日次の日のおやつ・給食のチェックを行った。
- ・食育会議 月1回

一富士の調理師、栄養士と意見を交換し、安全・安心な食事の充実を図っていった。

9. 給食 一富士フードサービス株式会社に委託

委託業者との連携を密に行い、安心安全、楽しい食と情報の提供と健康を守る給食管理を行った。

- ・安心安全の食材の調達と衛生管理、独自の給食献立による食事の提供を行った。
- ・アレルギー対応については、アレルギー除去食、可能な範囲での代替食の実施を医師記入による「生活管理指導表」を基に行った。月1回保護者とのアレルギー面談を行い保育士、看護師、調理員と連携のもと誤食の事故防止を図った。

翌日の給食のメニューについては前日に、アレルギーミーティング（保育士・看護師・調理師）を行い、当日には、調理師同士の声掛けチェック、保育士が調理室に貰いに行く時にチェック表を持参し調理師との食札と言葉でのチェックを行った。

保育室での配膳時の配膳台は、普通食と別の棚に置き保育士同士での声掛けを行っていった。

- ・保護者への情報提供として給食だよりや食育ひろばをコドモンで配信した。
- ・子どもの人気メニューやクッキングで作ったメニューのレシピを作成して保護者に知らせた。
- ・保育者が栄養素ボードを使つてのメニュー説明を幼児クラスに行う。
- ・カルシウム・鉄分不足を見直し、牛乳の提供量を増やしたり、チーズ、いりこ、レバー等を使用したメニューの見直しを行った。

10. 保健

- ・発育測定 毎月1回
- ・内科健診 乳児年4回 幼児年2回
- ・歯科検診 年1回
- ・眼科検診、視力検査 幼児年1回
- ・耳鼻科検診、聴力検査 幼児年1回
- ・尿検査 5・4歳児 年1回
- ・職員検便 毎月1回
- ・職員健康診断 年1回
- ・室温、湿度の管理や外気温に合わせて戸外遊びなども調整した。
- ・玩具の消毒や換気を行った。

11. 環境整備

- ・施設安全点検（月1回）で危険箇所などを確認し、不備があれば改善した。
 - 調理室エアコン増設・すみれ組出入口扉レール修繕
 - ホール扉かんぬき修繕・ゆり組手洗いシンク下水道管修理
- ・2階テラスの木の床を塗装しなおし、とげ予防を行った。
- ・園周辺・側溝の掃除や花、植栽の手入れを行った。

- ・ 1 階東側テラスに置いてあったプランターをフェンス外側に移動したことによりテラス廊下が広くなり遊びやすくなった。
- ・ 園内の整理整頓、絵本、玩具、遊具の管理と見直し、点検を行った。

12. 防災・防犯・安全管理

- ・ 毎月 1 回 防災または防犯訓練を実施した。担当者は毎月変わり、火災・地震・浸水・不審者侵入を想定して避難した。職員に知らせない突然の避難訓練も行いとっさの時の対応も再確認することができた。紙芝居等での指導も行った。
 - ・ 総合避難訓練（11/20）近隣住民・法人本部・地域共生センターと合同で行った。消火訓練や火事の時の避難の仕方を体験し、消防士さんへ質問したり、しょうちゃん号（ミニ消防車）の乗車体験もおこなった。
 - ・ 消火器の使い方の把握や再確認のため毎月職員が消火訓練を行った。
 - ・ 緊急時の通信手段として、「NTT 災害伝言ダイヤル 171」を保護者に知らせ保育園から伝言を録音して聞いてもらう体験を行った。（9/1・9/5・1/16・1/19）
 - ・ 毎月末安全点検（各クラス、施設全体）を行い危険個所がないか点検するとともに日々の環境整備も心掛けた。
- ・ ヒヤリハット報告（48 件）
 公園のうんていで後頭部を打つ、玩具破損、ひっかき、噛みつき、石を口に入れ、目に砂が入る、保育室から飛び出す、公園で地域の人にかき氷をもらう
 これらは、未然に防ぐことのできる事例が多いので、全職員で情報共有して今後につなげた。
- ・ 病院受診のけが（4 件）いずれも特に異常なしで、受診終了となった。

13. 新型コロナウイルス感染症防止対策

令和 5 年 5 月に 5 類に移行され、施設内の消毒は行わず従来通りの拭き掃除とした。流水、石けんによる手洗いは継続して推奨していった。

マスクの着用は、個人の判断に任せるものの、令和 6 年 3 月末までは職員が保護者の方と話すときにはマスクの着用を義務付けた。

コロナ感染者：園児 2 名 保護者 3 名

14. その他

- ・ 生命保険協会からの助成金で、延長保育、病児保育用に絵本・絵本棚を購入した。
- ・ 赤い羽根共同募金箱を事務所前に設置（令和 5 年 12 月～令和 6 年 3 月）
- ・ 能登半島地震への募金を保護者や職員に募り豊中市社会福祉協議会へ届けた。
- ・ 登降園時、園周辺道路に自動車を停めている保護者に再三注意するが改善されないため、シル

バー人材センターに見守りの職員を依頼したり、路上駐車している保護者には声をかけて、再度提携しているコインパーキングをお知らせする事により、路上駐車対策を行った。

令和5年度 年間行事報告

社会福祉法人 豊中市母子寡婦福祉会		自 令和5年 4月 1日	
ゆたか保育園		至 令和6年 3月31日	
月	日	事業名	事業内容
4	1	入園を祝う会	新入園児の親子で入園を祝った
		クラス懇談会 (0歳児)	園での過ごし方や自己紹介の場を設けた
	3	進級を祝う会	大きくなったことをみんなで喜び合った
		クラス懇談会 (1歳児) 18:00~18:30	新クラスでの過ごし方を伝え、保護者同士の交流の場を設けた
	4	クラス懇談会 (2歳児) 18:00~18:30	新クラスでの過ごし方を伝え、保護者同士の交流の場を設けた
	5	クラス懇談会 (3歳児) 18:00~18:30	新クラスでの過ごし方を伝え、保護者同士の交流の場を設けた
	6	クラス懇談会 (4歳児) 18:00~18:30	新クラスでの過ごし方を伝え、保護者同士の交流の場を設けた
	7	クラス懇談会 (5歳児) 18:00~18:30	新クラスでの過ごし方を伝え、保護者同士の交流の場を設けた
	21	わかば保育園 (5歳児) との交流 (4,5歳)	豊島公園で一緒に遊び、交流をもった
5	11	遠足 (幼児クラス)	大塚公園で遊び、桜塚公園で弁当を食べた。
		かなで保育園との交流 (2歳児)	園内で一緒に遊び、交流をもった
	25	歯科検診 (全児)	嘱託歯科医 中西Drにより行った
6	6	遠足 (幼児クラス)	大門公園で遊び、園内で弁当を食べた
	7	健康診断 (全児) / 尿検査 (4,5歳児)	嘱託内科医 島越Drにより行った
	12~30	個人懇談週間 (全児)	子どもの家庭での様子や悩み事、園での様子や成長を話し合った
	13,14	保育参観 (乳児クラス) 体操教室参観 (幼児クラス)	園での様子を見てもらった (人数制限あり)
	22	耳鼻科検診 (幼児クラス)	嘱託耳鼻科医 こうづきDrにより行った
7	4	バス遠足 (4,5歳児)	貸切バスでキッズプラザに行き、遊んで弁当を食べた
		遠足 (3歳児)	谷田公園で遊び、弁当を食べた
		スイトピー (地域交流事業)	地域の親子2組が参加し、園内で遊んだ
	5,12,19	スイトピー (地域交流事業)	地域の親子3組が参加し、ベビーマッサージの連続講座を行った
	7	七夕のつどい (幼児クラス, 地域交流事業)	園内に笹飾りや天の川を作り、つどいでは劇や5歳児の鍵盤ハーモニカの演奏を楽しんだ
8	3	クッキング (5歳児)	クラスで育てたオクラと茄子を使って煮浸しを作った
	8	クッキング (4歳児)	クラスで育てた大葉を使ってふりかけを作った
9	6	遠足 (幼児クラス)	桜塚公園で遊び、園内で弁当を食べた
		スイトピー (地域交流事業)	地域の親子1組が参加し、園内で2歳児と一緒に遊んだ
	14	おじいちゃん・おばあちゃんとあそぼう (世代間交流事業)	地域の方を招き、3,4,5歳児と一緒に昔遊びを楽しんだ
	16	ゆたかまつり (保護者会・自治会・保育園協賛)	桜塚公園でお祭りをし、まちかねくんとのおふれあいや5歳児による和太鼓演奏、地域ボランティアによるマジックショーを楽しんだ
	27	健康診断 (乳児クラス)	嘱託内科医 島越Drにより行った
10	3,4	子育て支援員見学実習2名 (2日間ずつ) (2,3歳児)	生活面 (食事提供以外) 遊びに関わる経験をしてもらった
	6	地域ボランティアとの交流 (5歳児)	園内で手品を見せてもらう
	19	ふれあいカーニバル (地域, 世代間交流事業)	桜塚公園で、地域の親子・高齢者向けのプログラムを取り入れて行い、子どもたちの成長を喜び合った
	24	芋掘り遠足 (メディカルホームくらは桃山台ベネッセの畑)	貸切バスを利用し、3,4,5歳児が芋掘り体験をした
	24~26	4中職場体験3名 (2,3,5歳児)	遊びや生活を通して、中学生との交流をもった
	26	眼科検診, 視力検査 (幼児クラス)	嘱託眼科医 高島Drにより行った
	30	スイトピー (地域交流事業)	地域の親子4組が参加し、園内で遊んだ
11	1	地域ボランティアとの交流	園内で手品を見せてもらったり、工作を教えてもらった
	5	おもちゃライブラリー	キッズいわき ばふの方を招き、園、地域の親子におもちゃの紹介と遊び方を教えてもらった
	7	遠足 (幼児クラス)	大曾公園で遊び、園内で弁当を食べた
		かなで保育園との交流 (2歳児)	地域の親子3組、かなで保育園の子どもたちと一緒に園内で遊んだ
		スイトピー (地域交流事業)	
	8,9	保育参観 (乳児クラス)	園での様子を見てもらった (人数制限あり)
	13,14,22	クッキング (幼児クラス・縦割り)	収穫したさつま芋を使ってスイートポテトを作った
	15,16,17	聴力検査 (幼児クラス)	看護師により行った
	18	デイキャンプ (5歳児)	貸切バスでキッズプラザに行ったり、クッキングや園内探検を楽しんだ
	20	総合避難訓練	本部、地域共生センター、地域の方、消防署と一緒に実施
	27~12/4	作品展	各クラスで「たべもの」をテーマに作品を作り、保護者に見てもらった

12	1	和太鼓参観 (4,5歳児)	講師による和太鼓の練習を見てもらった (人数制限あり)
	7	バス遠足 (幼児クラス)	貸切バスで伊丹昆虫館に行き、遊んで弁当を食べた
		かなで保育園との交流 (2歳児)	地域の親子4組、かなで保育園の子どもたちと一緒に園内で遊んだ
		スイトピー(地域交流事業)	
	8, 21	地域ボランティアとの交流 (幼児クラス)	園内で手品を見せてもらったり、工作を教えてもら
	11~28	個人懇談週間 (全児)	子どもの家庭での様子や悩み事、園での様子や成長を話し合った
	15	健康診断 (全児)	嘱託内科医 島越Drにより行った
	19, 25, 26	クッキング (幼児クラス)	個々ですり鉢とすりこ木を使い、もち作りを楽しん
	20	おたのしみ会 (全児, 地域交流事業)	まつだこうきさんによるマジックショーを楽しんだ
	27	もちつき会	幼児クラスがついたもちを鏡餅にして飾り、乳児クラスはもちつきを見学した
1	5	お正月遊びを楽しもう	各クラスで凧揚げや羽根つきを楽しんだ
	10, 19	地域ボランティアとの交流 (幼児クラス)	園内で手品を見せてもらったり、工作を教えてもらった
	11	遠足 (幼児クラス)	轟公園で遊び、園で弁当を食べた
	17	クッキング (幼児クラス)	クラスで育てたほうれん草と小松菜を使って納豆和えを作った
	17, 31	スイトピー(地域交流事業)	地域の親子8組が参加し、園内で遊んだ 地域の親子4組が参加し、園内で遊んだ
2	3	生活発表会 (幼児クラス)	1年間を通じて経験したことを楽しく表現した (人数制限あり)
	7	スイトピー(地域交流事業)	地域の親子5組が参加し、園内で遊んだ
	7, 8, 21, 22	子育て支援員見学実習2名 (2日間ずつ) (0,5歳児)	生活面 (食事提供以外) 遊びに関わる経験をしてもらった
	14	南桜塚小学校入学体験 (9名)	小学校の雰囲気を知ることで期待に繋がった
	15	クラス懇談会 (0,5歳児) 18:00~18:30, 18:45	園での様子を伝え、保護者同士の交流の場を設けた
	16	クラス懇談会 (1歳児) 18:00~18:45	園での様子を伝え、保護者同士の交流の場を設けた
	19	クラス懇談会 (2歳児) 18:00~18:45	園での様子を伝え、保護者同士の交流の場を設けた
	19, 21	地域ボランティアとの交流 (幼児クラス)	園内で手品を見せてもらったり、工作を教えてもら
	20	クラス懇談会 (3歳児) 18:00~18:45	園での様子を伝え、保護者同士の交流の場を設けた
	21	クラス懇談会 (4歳児) 18:00~18:45	園での様子を伝え、保護者同士の交流の場を設けた
	27, 28	桜塚小学校入学体験 (7名) スイトピー(地域交流事業)	小学校の雰囲気を知ることで期待に繋がった 地域の親子6組が参加し、ベビーマッサージの連続講座を行った
3	1	お別れ遠足 (幼児クラス)	大曾公園で遊び、弁当を食べた
		かなで保育園との交流 (2歳児)	園内で一緒に遊び、交流をもった
	6, 13	スイトピー(地域交流事業)	地域の親子6組が参加し、ベビーマッサージの連続講座を行った
	6	健康診断 (乳児, 新入園児) 入園説明会	嘱託内科医 島越Drにより行い、1階ホールで説明会を行っ
	8, 22	地域ボランティアとの交流 (幼児クラス)	園内で手品を見せてもらったり、工作を教えてもら
	18	ドッジボール大会 (5歳児)	桜塚公園で保育者との対抗戦を楽しんだ
	23	卒園式	卒園した喜びを分かち合える式となった (人数制限あり)

※保護者参加行事の人数制限は、見やすさを重視して行った

※年間を通して毎月の行事

誕生会 (毎月第3火曜日) 給食は誕生会メニュー

発育測定 (身長・体重・胸囲)、衛生検査 (頭シラミ、手足の爪の検査)

避難訓練、消火訓練、防犯訓練、安全点検

4・5歳児・・・月1回和太鼓の稽古

3・4・5歳児・・・月2回体操教室

園見学 (月～金)

園開放 (火～木)

その他個人懇談、育児相談は随時

わかば保育園 事業報告書

1. 保育の理念と方針

当園の全体的な計画にのっとり、子どもたちの美しい心を育む

健やかなからだを育む

豊かな夢を育てる

を保育理念とし

保護者に安心、信頼していただける園運営を目指すため保育の中で工夫や

一人ひとりの子どもの特性を生かし、それを伸ばせるような保育を職員全員で

考え、実践していくようにした。

多様な保護者に安心していただけるように支援にも努力し、外国籍の方、育児困難を抱える方など保護者の立場に立ち、親切に、丁寧に関わり安心しあえる関係を築いていった。日々の保育内容を保護者に理解していただくためにドキュメンテーション（写真、コメント入りおたより）を掲示し、保護者に保育を体験してもらう保育参加の日を設けた。家庭での食生活、生活習慣が子どもたちの心と体をつくり、また保育園生活においても保育・給食・保健が連携し合い、食べること、作ること、体を守ること、自分を大切にすること、命のつながりなど、わかば保育園ではそのことを保育方針、保育目標として保育を充実させるよう努力し、保護者との信頼関係を築いていった。

2. クラス別保育方針は次の通り

- 0歳児クラス：6名入所でスタート。信頼関係を築き安心して過ごせるようにふれあい遊びを多く取り入れ、気候の良い時期には散歩にでかけ自然と触れ合い、園内ではにこにこルームを利用し探索活動を楽しむことで体と心の成長を図った。食事への興味も深く離乳食から幼児食へと移行し楽しく食べることを大切にした。
- 1歳児クラス：進級児5名、新入園児5名。一人ひとりの気持ちに寄り添い、やってみたいと思えるかかわりや言葉がけを行い、自分でしようとする気持ちを引き出した。集団が苦手な子どもには個々にあった環境を提供できるように工夫し安心して過ごせるようにした。食事の量や内容を個別に配慮し少しでも食べることができた、と安心感、達成感をもってすごせるようにした。

- 2歳児クラス：保育士とのかかわりから友達への興味が増え、こども同士で遊ぶ姿が多くなっていった。言葉でのやりとりも増え、遊びが継続するよう見守った。保育士とのかかわりを多く求める子どもや言葉でのやりとりが難しい子どもには個々に合わせて保育士が寄り添い友達とのかかわりが増えるよう支援した。
- 3歳児クラス：支援の必要な子どもたちを含め、認め合う言葉がけやかかわりをしたことで子どもたちも友達の良いところを見つけかかわろうとする姿が増えてきた。生活習慣が身に付き見通しをもって行動できるようになってきた。野菜が苦手な子どもが多いが、菜園活動、クッキング、食材にふれる機会を通して食への関心広がっていった。
- 4歳児クラス：様々な活動や遊びを支援の必要な子どもたちと一緒に経験する中で友だちに優しく接することや相手の気持ちを考えながら行動することができるようになった。生活の中で困難なことがあると保育士に助けを求めることができ、子ども同士で助け合う姿もみられた。
- 5歳児クラス：子どもたち自身が考える時間を意識して多く取り入れたことで自分たちで考えて行動できるようになり、子ども同士で声を掛け合うようになった。様々な活動を取り入れ経験する中で苦手なことにも挑戦する気持ちが芽生え、感じたことを言葉で友だちに伝え、思いを共有しようとする姿があった。小学校就学に向けて近隣園との交流や公共交通機関を利用して園外に出かけることを多く取り入れた。

3. 児童定員 60名

令和5(2023)年4月1日 児童数(弾力化) 69名

年齢児	5歳児	4歳児	3歳児	2歳児	1歳児	0歳児	合計
クラス名	ゆり	ばら	ひまわり	こすもす	すみれ	さくら	
認可定員	11	11	11	11	10	6	60
弾力化(実数)	12	15	12	14	10	6	69
内障がい児	0	2	3	0	0	0	5

令和 6 (2024) 年 3 月 31 日 児童数 (弾力化) 69 名

年齢児	5 歳児	4 歳児	3 歳児	2 歳児	1 歳児	0 歳児	合計
クラス名	ゆり	ばら	ひまわり	こすもす	すみれ	さくら	
認可定員	11	11	11	11	10	6	60
弾力化(実数)	12	15	12	14	10	6	69
内障がい児	0	1	3	1	2	0	7

4. 職員配置

園長 (1) 主任保育士 (1) 主任補佐 (1) 常勤保育士 (11) 非常勤保育士 (6)

事務員 (1) 看護師 (1) 朝・夕パート (2) 用務 (高齢者雇用) (2)

派遣保育士 (1) 育児休業中保育士 (1)・・・計 28 名

嘱託医【内科・歯科・耳鼻科・眼科】(4) 委託調理師・調理員 (3) 委託栄養士 (1)

5. 保護者への支援

- ・スマイルサポーターを中心に育児や家庭の悩みの相談をうけ、日頃から保護者の顔色、子どもへの言葉かけや振る舞いを視診時によく観察し、声をかけ保護者の負担を軽減できるよう支援した。
- ・年間を通して保育参加を受け入れ、日常の保育を保護者に体験してもらった。
- ・発達の気になる子どもの保育を考慮し、集団での生活の中で困難さに寄り添い関わりに配慮を行うなど、園生活での様子を保護者に伝え一緒に成長を見守れるようにした。必要に応じて関係機関にも繋げるようにした。
- ・登降園システム「コドモン」を導入し、欠席の連絡や園だよりなどの配布物をアプリ配信で行った。感染症の発症をコドモン配信と園内掲示でお知らせし、感染症対策の注意喚起を行った。

6. 地域交流事業

- ・わくわくサークル (未就園児対象) だるま遊び、さくら広場で交流を企画したが、天候不良のため中止となった。
- ・わかばまつりは 2 部制にし、5 歳児がおみこしを担いで近隣を歩いて交流を行った。まつりに参加した園児、地域の親子がゲームなどを楽しみ交流を持った。
- ・ベビーマッサージ講習会を年に 4 回開催し合計 20 組の地域の親子が参加した。講師に子育ての悩みを聞いてもらい親子の交流を図った。

7. 職員育成と研修計画

- ・乳児ミーティング、幼児ミーティング、各クラスカリキュラム会議を行い、保育マップの作成に取り組み、語り合いの中で保育の振り返りや質の向上を図った。
- ・オンライン研修や参加型研修で保育士としての資質向上を図るようにした。
- ・コミュニケーション能力向上を図る園内研修を行い、日々の保育の質の向上につながるようにした。
- ・キャリアアップ研修を受講し、リーダーとしての資質向上を目指し、人材育成へとつなげていった。

8. 運営管理

運営委員会 7/6 令和4年度事業報告・収支決算報告

3/28 令和6年度事業計画・収支予算

施設会議 月1回 定例会議を行い、各施設の現状や課題について話し合った。

苦情解決委員会 3/28 令和5年度にあった保護者からの意見について報告した。

職員会議 月1回 18:15～ 行事内容の確認や担当決めなどを話し合った。

保育会議 月1回 18:15～ 保育内容について語り合い保育の質向上につなげた。

各クラスカリキュラム会議 月1回 13:30～ 各クラスの保育について振り返りをした。

乳児・幼児ミーティング 13:30～ 必要に応じて開催し、クラス交流や活動内容について話し合った。

食育会議 月1回 栄養士、調理員と意見交換を行い、安全、安心な給食提供と食事内容の充実を図った。

9. 給食 一富士フードサービス株式会社 に委託

- ・委託業者との連携を密に行い、安心安全、楽しい食と情報の提供と健康を守る給食管理を行った。
- ・アレルギー対応については、献立内容を委託業者、看護師、保護者での複数回確認し、提供前に調理員、保育士とのチェックを行い、誤食の事故を防ぐための対応を図った。
- ・月献立はコドモンで配信し、保護者に確認してもらうようにした。
- ・委託業者と連携、相談し給食食材の中から子どもたちが食材に触れることができる機会を設け、食育につなげていった。

10. 保健

発育測定 毎月1回

内科健診 乳児 年4回 幼児 年2回

歯科検診 年1回

眼科検診 視力検査 幼児 年1回

耳鼻科検診 幼児 年1回

尿検査 4, 5歳児 年1回

職員検便 月1回

職員健康診断 年1回

- ・看護師による手洗い指導や身体のしくみについての話を聞くなどして園児自身が感染予防やからだの大切さについて知ることができるようにした。
- ・園内清掃、施設内消毒やおもちゃ消毒を行った。

11. 環境整備

- ・施設安全点検を月に1回行い、危険個所の改善、修繕を行った。
- ・園庭の花・樹木の剪定、植え替え、側溝の掃除、除草、エアコン、空気清浄機のフィルター掃除を行った。

12. 防災・防犯・安全管理

- ・防災訓練を月1回実施し、火災、地震、浸水、竜巻を想定して防災頭巾を着用することに慣れ、避難を行えるように訓練した。
- ・職員が月1回、消火訓練を行い機器の操作の把握、確認を行った。
- ・防災備品の点検と交換を行い、非常食の試食をした。
- ・ヒヤリハット報告を行い、情報を共有し、ケガや事故につながらないように改善に努めた。
- ・令和5年5月より新型コロナウイルス感染症が5類となりマスクの着用は個人の判断とする。換気、施設内の消毒を行いながら通常保育を行った。

13 旧園舎・厨房増改築工事等

- ・中庭にフリールーム(にこにこルーム)を増築し、各クラス園児の交流や遊びの場として、地域交流事業を行う部屋として利用した。併せて、厨房増改築工事、旧園舎外壁塗装・改修工事、新園舎非常階段の塗装修理を行うとともに、収納スペースの見直し、休憩室、多目的室に収納棚を増やし倉庫内の備品を整理した。
- ・中庭増改築工事について保護者、近隣への説明会を行い増築工事について理解を得て、保護者には工事期間中、コドモン配信や園内掲示で工事進捗状況のお知らせをし、安全対策を行った。日常の保育では工事による音の対策のため部屋を移動するなど工夫して子どもたちの安全に努めて保育を行った。
- ・本件工事費等

①着工日 令和5年8月16日 竣工日 令和6年1月16日

②工事費等	37,993,000 円(消費税込み)	
内訳	①建物本体・厨房等工事費	34,881,000 円
	②設計費用(基本・実施設計)、各種申請費用等	3,112,000 円

令和 5年度 行事報告

自 令和 5年 4月 1日
至 令和 6年 3月31日

月	日	行 事 名	行 事 内 容
4	1日	入園・進級を祝う会	3年ぶりに入園を祝う会を行った（保護者2人）
	3日	進級を祝う会	幼児クラスで集まって新入児や担任の紹介をした
	1日	クラス懇談会（0歳児クラス）	保護者と担任で1年間の保育園生活について
	3日	クラス懇談会（1歳児クラス）	話をした
	4日	クラス懇談会（2歳児クラス）	
	5日	クラス懇談会（3歳児クラス）	
	6日	クラス懇談会（4歳児クラス）	
	7日	クラス懇談会（5歳児クラス）	
	12日	避難訓練（地震）	防災頭巾を被って保育室で行った
21日	ゆたか保育園との交流（5歳児）	豊島公園にて姉妹園との交流を楽しんだ	
5	8日	避難訓練（火災）	午睡中の避難についてシュミレーションを行った
	16日	防犯訓練	紙芝居をみて不審者について話を聞いた
		手洗いうがい指導 （3歳児5/18）（4歳児5/30）（5歳児5/26）	看護師から手洗いうがいの指導を受けた
	19日	園外保育（大阪市立科学館）5才児	電車に乗って科学館に行った
		ベビーマッサージ教室（地域交流）	地域の親子6組が参加した
24日	全児歯科検診	嘱託医（五條歯科 清水医師）	
30日	さくら広場で遊ぼう（地域交流）	地域の親子との交流を企画したが、雨天のため中止	
6	5日	乳児検診（0, 1, 2歳児）	嘱託医（明石医院 明石先生）
	9日	避難訓練（火災）	給食室からの出火を想定し稲津町1丁目広場に避難した
		歯磨き指導 （3歳児6/13）（4歳児6/8）（5歳児6/7）	看護師による歯磨き指導を受けた
	13日	わくわくサークル地域交流（どろんこ遊び）	2歳児クラスとの交流を企画したが参加者なし
	16日	耳鼻科検診（3, 4, 5歳児）	嘱託医（フルヤ耳鼻科 古谷先生）
		身体の仕組みを知ろう （3歳児6/30）（4歳児6/20）（5歳児6/27）	身体大型パズルを使って看護師から話を聞き、自分の身体について学んだ
		個人懇談会 0歳児（7/3～7/7） 1歳児（6/26～6/30）	午睡時間やお迎えの時間を利用して園での様子を
		2歳児（6/19～6/23） 3歳児（6/5～6/16）	伝えたり、家庭での様子を聞いたりした
		4歳児（6/5～6/16） 5歳児（5/22～6/2）	
	22日	ベビーマッサージ教室（地域交流）	地域の親子6組が参加し交流を楽しんだ
7		プール設置、プール遊び	
	1日	ディキャンプ	5歳児が園内で宝探し、クッキングを楽しんだ
	18日	避難訓練（地震）	防災頭巾を被って避難した
	20日	バス遠足（3・4・5歳児）	大型バスでニフレルに行った
8		水遊び、プール遊び	
	12日	避難訓練（浸水）	午睡後2階に避難し、浸水している写真を実際に見た
	21日	防犯訓練	紙芝居を見て知らない人に声をかけられたときの対処について話を聞いた
9	2日	わかばまつり	地域のお友だちも参加し、二部制で行なった
	4日	全児健康診断	嘱託医（明石医院 明石先生）
	8日	総合避難訓練（火災）	ミニ消防車来園。消防士も訓練に参加し行った
	22日	野田こども園交流（5歳児）	野田こども園に行き、一緒にリズムやリレーをした
	29日	バス遠足（4・5歳児）	大型バスで京都市鉄道博物館に行った。

月	日	行 事 名	行 事 内 容
10		視力検査 (3歳児10/13) (4歳児10/3) (5歳児10/2)	看護師による視力検査を行った
	5日	避難訓練 (竜巻)	朝の合同保育時間に避難する訓練をした
	16日	芋ほり (5歳児)	個々の袋で育てたさつま芋掘りを楽しんだ
		芋ほり (3, 4歳児)	園庭の畑で育てたさつま芋掘りを楽しんだ
	26日	眼科検診 (3, 4, 5歳児)	嘱託医 (もりおか眼科 森岡先生)
	28日	運動会 (全児・地域交流)	豊中市障害福祉センターひまわり体育館にて行った
11		足形とり	土踏まずの形成をみた
		栄養について知ろう (3歳児11/2) (4歳児11/1) (5歳児11/9)	
		手洗いうがい指導 (3歳児11/28) (4歳児11/29) (5歳児11/30)	看護師から手洗いうがいの指導を受けた
		たいせつなからだ (3歳児11/21) (4歳児11/20) (5歳児11/24)	栄養や自分の身体について、看護師から話を聞いて学んだ
	8日	交通安全指導 (幼児)	警察官の話を聞いたり園庭で歩行訓練をした
	10日	避難訓練 (火災)	火災を想定し、逃げる訓練をした
	13日	美化活動 (4・5歳児)	環境事業部の方からゴミについて話を聞き、ゴミ集めのゲームをしたり、ミニダンブカーに乗せてもらったりした
	15日	防犯訓練	不審者侵入を想定し避難の訓練を行った
		個人懇談会 5歳児 (11/20～11/30)	午睡時間やお迎えの時間を利用して園での様子を伝えたり、家庭での様子を聞いたりした
	17日	バス遠足 (4・5歳児)	大型バスで伊丹市立こども文化科学館に行った
		ベビーマッサージ教室 (地域交流)	地域の親子5組が参加し交流を楽しんだ
	20日	庄内こどもの杜こども園との交流 (5歳児)	小学校区内のこども園との交流を楽しんだ
	12		足形とり
4日		乳児内科健康診断(0・1・2歳児クラス)	嘱託医 (明石医院 明石先生)
5日		避難訓練 (ガス漏れ)	ガス漏れを想定し避難した
7日		ベビーマッサージ教室 (地域交流)	地域の親子3組が参加した
14日		豊南西こども園交流 (5歳児)	豊南西こども園に行き、リレーやドッチボールをして楽しんだ
22日		クリスマス会	オカリナ演奏やダンスを踊ったりして楽しんだ
1	11日	防犯訓練	0.1才、2.3.4才、5才にわかれて訓練をした
	17日	避難訓練 (地震)	防災頭巾を被り避難をした
	31日	園内留学体験 (インドの方とオンライン交流)	インドの野菜や果物について学んだ
2	17日	保育参加 (0, 1, 2歳児)	親子でふれあい遊び、リズム遊びなどして楽しんだ
		発表会 (3, 4, 5歳児)	クラス入れ替え制にして行った
	19日	避難訓練 (漏電)	午睡後漏電を設定し避難をした
	※	新入園児面談 (2/13～3/8)	1日1組ずつ来園してもらい面談を行った
3	1日	お別れ遠足 (5歳児)	電車でキッズプラザに行き 楽しんだ
	8日	内科健康診断 (0, 1, 2, 3, 4才児) 新入園児内科健康診断・説明会	0～4才児と令和 6年度の新入園児の健康診断を行い その後、新入園児の全体説明会を行った
	11日	避難訓練 (地震)	地震を想定してさくら広場に避難した
	19日	おわかれ会	卒園児を紹介し就学に向けてお祝いをした
	22日	卒園式 予行	卒園式に向けて練習を行った
	23日	卒園式	保護者と職員で卒園を祝った
		その他の行事	
		お誕生会 (毎月第4木曜日)	
		発育測定 (身長・体重・胸囲)	
		園庭開放・・・月～金9:45～11:00	
		避難訓練、消火訓練・・・毎月 1回	
		防犯訓練・・・年 4回	
		衛生検査 (毎週初めに頭シラミ、手足の爪などの検査)	
		延長保育事業	

令和5年度市立豊中病院内売店(ローソン)事業報告書

1. 売店運営の展開

- (1)平成26年2月28日開設した「ローソン市立豊中病院店」は10年を経過しました。令和2年1月末から3年に亘るコロナ禍で大きな影響を受け、令和5年度も少しずつ回復してきましたが、コロナ禍前の状況に戻っていません。令和5年度は、4年度に比べて、概ね、売上は10%、お客様の数は8.8%増であります。平成30年度比では売上は約20%、お客様数は27%の減少になっており、売店経営は依然として厳しい状況にあります。
- (2)令和5年度の経常増減差額、いわゆる経常利益は、2,761,171円でした。これを10年前の売店(ローソン)開設資金として本部から借入れた長期借入金3,337,500円の一部2,000,000円を本部に償還し、1,000,000円を本部に繰り入れるものです。このことから、売店から本部への資金移動は前年度より500,000円増の3,000,000円になります。
- (3)5年度の病院のコンビニエンスストア公募に対し2社の応募があり、引続きローソンが採用され、令和6年度以降5年間当法人はローソンとフランチャイズ契約を継続します。

2. 売上高と客数の推移

次のページに記載

2. 売上高と客数の推移

		R5 年度	R4 年度	R3 年度	R2 年度	R 元年度	H30 年度	H29 年度	H28 年度	H27 年度	H26 年度
売上 (単位 千円)	年間	160,748	145,334	135,292	132,560	193,546	202,090	201,858	177,246	169,340	160,462
	前年比	<u>+10.60%</u>	<u>+7.42%</u>	<u>+2.06%</u>	<u>▲31.5%</u>	<u>▲4.3%</u>	<u>+0.11%</u>	<u>+3.8%</u>	<u>+4.6%</u>	<u>+5.5%</u>	
	月間	13,395	12,111	11,274	11,046	16,128	16,840	16,821	14,770	14,111	13,371
	1日	440	398	370	363	530	553	553	485	462	439
客数 (単位 人)	年間	310,007	284,879	272,953	266,464	395,302	427,324	436,380	386,725	368,950	361,596
	前年比	<u>+8.82%</u>	<u>+4.36%</u>	<u>+2.43%</u>	<u>▲32.6%</u>	<u>▲7.5%</u>	<u>▲2.1%</u>	<u>+2.8%</u>	<u>+4.8%</u>	<u>+4.8%</u>	
	月間	25,833	23,739	22,746	22,205	32,941	35,610	36,365	32,227	30,745	30,133
	1日	849	780	747	730	1,083	1,170	1,195	1,059	1,008	990